

# 文化教育学部

人間と社会と文化の総合知を目指す



## 取得できる資格

学校教育課程	国際文化課程	人間環境課程	美術・工芸課程
小学校教諭1種 【卒業要件】	中学校教諭1種 (国語/社会/英語)	中学校教諭1種 (家庭/技術/ 保健体育)	中学校教諭1種 (美術)
幼稚園教諭1種	高等学校教諭1種 (国語/書道/地理 歴史/公民/英語)	高等学校教諭1種 (家庭/工業/ 保健体育)	高等学校教諭1種 (美術/工芸)
中学校教諭1種 (各教科)		社会福祉士 (受験資格)	
高等学校教諭1種 (各教科)		公認スポーツ 指導者	
特別支援学校 教諭1種		レクリエーション・ インストラクター	
社会教育主事			
学芸員			

# 文化 教育 学部

学部就職率

95.2% 平成23年度

# 就職

進路の内訳 【過去4年の平均】

学校教育課程

教員等  
64.7%

15.2 4.6 15.5

国際文化課程

民間企業等  
68.6

14.0 8.2 9.2

人間環境課程

公務員

18.1 58.6 11.0 12.3

美術・工芸課程

進学

20.2 56.6 5.1 18.2

## 佐賀大学における教員免許取得者数の推移

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院
幼稚園教諭免許を取得した学生	27人	3人	31人	0人	28人	1人
小学校教諭免許を取得した学生	96人	18人	103人	9人	105人	19人
中学校教諭免許を取得した学生	112人	28人	94人	25人	98人	24人
高等学校教諭免許を取得した学生	118人	28人	107人	25人	111人	22人
特別支援学校教諭免許を取得した学生	28人	3人	20人	1人	32人	2人
養護教諭免許を取得した学生	人	人	人	人	人	人

注：佐賀大学は、養護教諭免許状の課程認定を受けていない。

## 各年度卒業生の教員採用試験の受験数

		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	総計
学部	学校教育課程	59	64	68	72	63	326
	国際文化課程	5	14	9	5	4	37
	人間環境課程	11	15	17	7	13	63
	美術・工芸課程	6	2	6	9	4	27
	小計	81	95	100	93	84	453
大学院	学校教育専攻	2	6	データ無	5	1	参考14
	教科教育専攻	14	15	データ無	15	9	参考53
	小計	16	21	データ無	20	10	参考67
総計		97	116	参考100	113	94	参考520

教員免許更新講習【必修領域】県内・県外別受講者数(実数)

		H22	H23	H24			H22	H23	H24			H22	H23	H24
県内	佐賀市	196	221	205	県外 (福岡県)	北九州市	1		2	県外 (福岡県以外)	長崎県	1		
	唐津市	70	114	93		福岡市	2	1	9		大分県		2	3
	鳥栖市	47	44	59		大牟田市	7	25	29		熊本県		1	1
	多久市	17	19	14		久留米市	36	43	37		鹿児島県		1	1
	伊万里市	29	59	52		柳川市	8	25	20		神奈川県		1	
	武雄市	33	37	34		八女市	17	13	14		愛知県			1
	鹿島市	16	32	23		筑後市	8	11	20		東京都			2
	小城市	24	30	40		大川市	19	11	15		兵庫県			1
	嬉野市	27	28	23		小郡市	2	7	6					
	神埼市	25	22	25		筑紫野市	1	1	1					
	神埼郡吉野ヶ里町	8	9	7		太宰府市	1		1					
	三養基郡基山町	9	11	8		うきは市	1	2	4					
	三養基郡上峰町	5	5	4		朝倉市	1	3	3					
	三養基郡三根町		1	0		みやま市	2	23	7					
	三養基郡みやき町	10	15	15		糸島市			2					
	東松浦郡玄海町	5	3	5		八女郡広川町	1	5	2					
	西松浦郡有田町	12	16	22		三猪郡大木町	3	5	5					
	杵島郡有明町		2	0		三井郡大刀洗町	1	4						
	杵島郡大町町	5	3	9		糸島郡		1	2					
	杵島郡江北町	6	4	2		糟屋郡		5	1					
杵島郡白石町	23	23	15	遠賀郡		1								
杵島郡有明町		2		八女郡			2							
藤津郡太良町	4	11	4											
県内小計	571	709	659	福岡県小計	111	188	179	福岡県以外の県外小計	1	5	9			

平成24年度 連携事業の取り組み

プロジェクト名	開始年月
連携・協力協議会事務局	
21世紀教員養成改革アクションプラン(名称変更予定)	H19～
教員養成専門部会	
教育ボランティア活動	H17.8～
大学院教育実習	H18.4～
発達障害と心身症への支援に強い教員の養成	H19.4～
教職実践演習の試行	H19～

プロジェクト名	開始年月
教員研修専門部会	
学校マネジメント研修	H17.6～
10年経験者等の研修機会多様化	H18.8～
理科指導力向上研修プログラム	H19.8～
教育課題研究専門部会	
魅力ある学校づくり推進事業	H21.4～
※先進的ICT利活用教育推進事業	H24.4～
生涯・地域学習課題専門部会	
古文書・古典籍が読める人材の育成	H24.4～

※先進的ICT利活用教育推進事業	電子黒板、タブレットPC等、ICTを活用した協働学習支援やアクティブラーニングなど、新たな学習環境を如何に授業に組み込むかを研究していく。大学と県教委が連携して、現職教員研修プログラム、教員養成プログラムについて検討する。
------------------	---

ICT利活用教育に関する授業科目の現状

1、主な開講科目

【情報科教育法Ⅰ、Ⅱ】各2単位、【情報システム論】2単位、【教科教育情報論】2単位、【情報基礎演習Ⅰ】1単位(教養教育科目>共通基礎教育科目)、【情報基礎概論】2単位(教養教育科目>共通基礎教育科目)

より実践的な科目(教養教育特別の課程：平成23年度から)

デジタル表現Ⅰ、デジタル表現Ⅱ、コンピュータグラフィックス表現、デジタルメディア・アート、デジタルメディア・デザイン、アニメーション表現、デジタル表現修了研究、教育デジタル表現、インストラクショナル・デザイン等

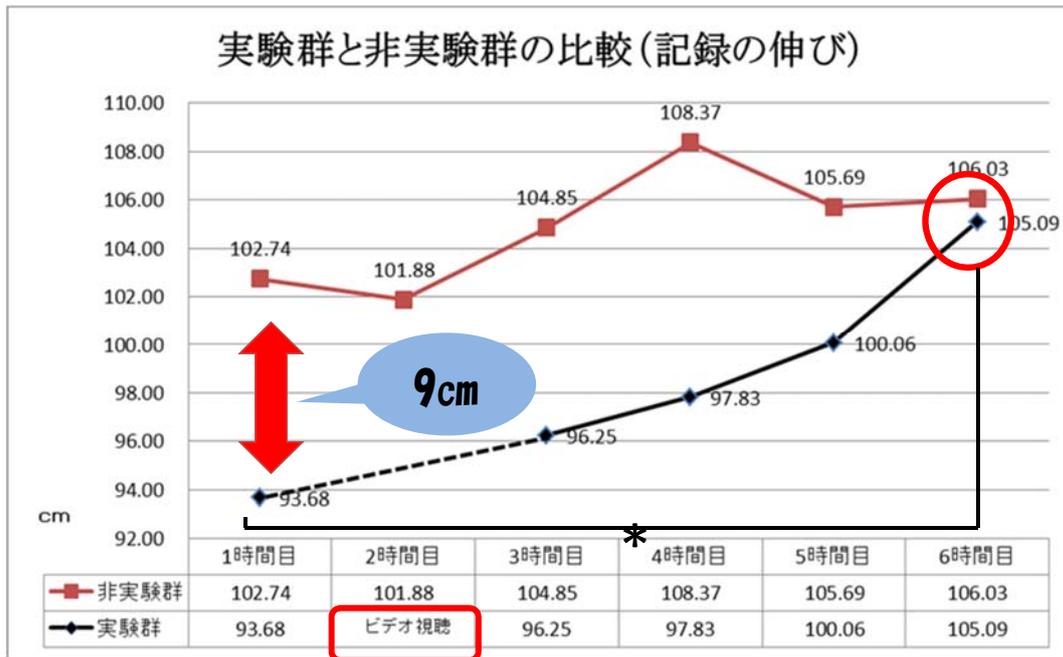
2、佐賀県教員採用試験対策

25年度採用試験受験者のために、教員採用者対策プロジェクトの中にICT利活用領域(電子黒板等を用いた模擬授業対策)を追加した。電子黒板やタブレット端末を準備して授業設計や模擬授業の演習を行っている。

また、情報教育やICT利活用教育の理論学習のために「ICT利活用教育支援プログラム」のeラーニングコースを準備した。ICTを活用した授業実践、ICTを活用した授業設計、教育の情報化と情報モラル、校務の情報化、特別支援教育について等、ICT利活用と教育の情報化を動画と資料で学び小テストで自己評価や到達度を計れるようになっている。

# IV 結果

## IV 研究のねらい1 記録の変化について



1 ~ 6 時間目の間に 5%水準で有意な伸びの差

### 文化教育学部における今後の課題

#### ICT利活用の教育環境整備

\* 大学・学部予算の減少 (運営交付金の減少)  
 学部には4台しかない (高価すぎる: 約100万円)

↓  
 学生教育 (学部教育、教養教育、教員採用対策プロジェクト等)  
 現職教員 (教員免許更新講習、10年研修等)

↓  
 GP獲得等 (佐賀大学を優先して欲しい)

#### \* 附属学校予算の減少

附属中学校 → 後援会からの寄附 (各教室に配備: H25年度から)  
 他の附属学校は?  
 県内公立学校は? → 県費?